



## 東の風

この4月に太宰府東中学校長として赴任しました高良悦子です。いよいよ新学期がスタートしました。教職員一同、気持ちを新たにがんばりたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、「東風」はさまざまな読み方があり、学問の神様である菅原道真が詠んだ和歌「東風(こち)吹かば にほひをこせよ 梅の花 主なしとて 春を忘るな (春な忘れそ)」では、「こち」と読みます。東風は単に「東から吹く風」を表しているだけではなく、本来は「春がやってきたことを知らせる風」というニュアンスをもつようです。

また「東の風」は、東から吹く風を指します。特に日本では春に吹く東寄りの風を指します。この風は氷を解き、春の到来を告げるものとされています。春のような心地よい「風」を太宰府東中から起こしたいと思い、今回、学校だよりのタイトルを「東の風（ひがしのかぜ）」としました。

### 【転出・転入された先生方の紹介】

離任された先生方		新しく赴任された先生方	
校長	原 佳織校長先生（太宰府中へ）	校長	高良 悦子（太宰府西中から）
国語	川崎 薫 先生（平野中へ）	国語	上保 みほ先生（前原東中から）
数学	田中 佑樹先生（春日南中へ）	数学	木村 颯汰先生（新規）
理科	松尾 祐太先生（大野中へ）	数学	金子 舞花先生（新規）
英語	納富 良成先生（ご退職）	数学	友田 優凜先生（新規）
美術	諏訪辺 峻先生（民間へ）	理科	高嶋 浩二先生（筑紫野南中から）
支援員	桑野 道子先生（学業院中へ）	英語	木谷 有花先生（春日野中から）
S S W	柴田 真生先生（学業院中へ）	美術	瓊田 英一先生（太宰府西中から）
I C T支援員	服部 洋一先生（民間へ）	支援員	西川 豊先生（国分小から）
		S S W	尾崎 友昭先生（新規）
		I C T支援員	西澤 啓子先生（新規）

## 117名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます

4月8日に前期始業式、10日に第38回入学式を行いました。新入生の皆さん入学おめでとうございます。全校で350名の生徒がそろい、令和6年度がスタートしました。

入学式の呼名では新入生の「よし！がんばろう」という意志に溢れ、「在校生歓迎の言葉」では、生徒会副会長の阿世知怜奈さんが、学校生活や生徒会活動の様子を紹介してくれました。また、校歌斉唱で、会場全体がおごそかな雰囲気の中にも歓迎の気持ちに満ちあふれた式となりました。



## 新しい教科書で思い出すこと

私が中学生の時、新しい教科書にある大岡信さんの「言葉の力」という随筆に目がとまりました。その中には、美しい桜色に染まった着物について、このような表現がありました。（以下、一部抜粋）『この桜色は、一年中どの季節でもとれるわけではない。桜の花が咲く直前のころ、山の桜の皮をもらってきて染めると、こんな、上気したような、えもいわれぬ色を取り出せるのだ、と。』～略～『花びらのピンクは、幹のピンクであり、樹皮のピンクであり、樹液のピンクであった。桜は全身で春のピンクに色づいて、花びらはいわばそれらのピンクが、ほんの尖端だけ姿を出したものにすぎなかった。』子どもたちが、春の桜の花びらのように輝けるのは、保護者の方々や地域の方々を含め、たくさんの方々のお力添えのおかげであると思っています。今後とも、あたたかいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

